

2011 年 6 月より

会員登録の方法

- 1 登録申込書をいずれかの方法で入手し、必要事項を記入してください。
 - ・静岡放射能汚染測定室 HP よりダウンロード
 - ・プラムフィールドに電話 (TEL : 054-209-2021) で請求
- 2 登録申込書をいずれかの方法で送信してください。
 - ・メール (e-mail: ssokuteisitu@yahoo.co.jp) で添付送信
 - ・ファックス (FAX:054-209-2021) で送信
- 3 登録を希望する会員種別に定めた寄附、賛同金、及び年会費を口座に振り込んでください。(下記参照)
 - ・年会費は 6 月より 1 年とします。

	寄附・賛同金	年会費	測定料	月検体数	備考
特別会員	20万円	5000円	3000円/品	10検体まで	—
団体会員	1万円	5000円	3000円/品	2検体まで	議決権1
会 員	5000円	3000円	3000円/品	2検体まで	議決権1
旧 会員	—	3000円	3000円/品	2検体まで	議決権1
情報会員	—	3000円	5000円/品	1検体まで	—

＜振込先＞ ゆうちょ振替口座 00880-5- 198530
ゆうちょ銀行口座 12320 46136131
他銀行より 店名二三八 店番 238 普通貯金 4613613

口座名称：静岡放射能汚染測定室 (ｼｽﾞ ｶｷﾅｼﾔﾜｾﾝｼｮｹｲｼﾝ)

- 4 会費の振込を確認次第、事務局より会員番号をお知らせします。
会員番号は、測定依頼の時に必要です。

静岡放射能汚染測定室 事務局

〒420-0882 静岡市葵区安東 1-2-3 プラムフィールド内
TEL/FAX : 054-209-2021 (月～金 10:00～16:00)
測定室 Ph : 070-5034-0920 (月～金 9:00～17:00)
e-Mail : ssokuteisitu@yahoo.co.jp
URL : <http://plumfield9905.jp/07/074/074.php>

2011 年 7 月 20 日 第 2 刷

静岡放射能汚染測定室 測定を再開しました



私たちは、放射能の内部被ばくを少なくするために
市民自らで測定を行い、情報を共有し、
健やかな命を未来へつなぐ活動を行います
一緒に 物語を紡いでください

放射能測定室再開の呼びかけ文

馬場利子

私たちは、チェルノブイリ原子力発電所事故（1986 年）後、放射能汚染が日本国内の食品にも及んだことに対応するため、1988 年 12 月 18 日、市民有志のカンパによって『浜松放射能汚染測定室』を開設しました。開設以来、約 10 年間、食品や家畜飼料などの測定を継続してきましたが、近年はほとんど放射能（セシウム 137、ヨウ素 131）は検出されないようになっていました。そのため 2000 年以降、測定器を休ませていましたが、本年 3 月 11 日の大震災による福島原発事故では、チェルノブイリ級（今後の展開ではそれ以上）の放射能汚染が報告されるようになりました。

1988 年当時、多くの測定室会員が子育て中であり、“我が子に何をどの様に食べさせたら良いか、放射能の内部被曝を少しでも押さえるために、自分たちで食品を測定しよう”と開設した測定室でしたが、今度は我が子たちが親となり子育てをする時代に、このような事態を迎えてしまいました。

チェルノブイリ原発事故後、欧州からの輸入食品の測定を行い、汚染食品を避けようとしたのは「食べ物本来、国内で作られたものを食べるという基本に還る意味でも意義のある事」と考えましたが、今回の国内の食品汚染を測定する事では、その意味や意義が大きく異なっているため、本当に測定して良いのか、苦悶しました。しかし、“やはり知ることからしか始まらない”と、設立当時の測定室メンバーが中心となり、若い世代に測定機能を手渡していけるよう、活動を再開することにしました。

23 年前の測定器は心臓部である基盤が壊れていて使えませんでした。放射能汚染測定を自らの手で行いたいと願ってくださる皆さんからご協力をいただき、測定器を再構築し、6 月 11 日に測定を開始しました。私たち大人には子どもたちの未来を守る責任があります。是非ご一緒に、測定を続け、測定した値を共有する活動にご参加ください。

2011 年 7 月 20 日 第 2 刷
(測定室開設の経緯は馬場利子著書「未来のページは『私』が創る」地湧社 参照)

静岡放射能測定室会員になると・・・

(測定室規約は別途に規定)

- ① 全ての会員に当測定室で測定した全データを定期的にお届けします。
- ② 会員は割安な料金で測定依頼ができます。(測定品は希望者の持ち込みです)
会員外の測定料・・・1 検体 7,000 円
- ③ 放射能汚染に関しての学習会、講演会を会員提案により企画し、意見交換や食品汚染と健康・暮らしを考える場を創ることができます。
- ④ 測定作業、情報誌の編集にスタッフとして参加できます。

測定機器

- 使用測定器の種類 NAI シンチレーションカウンタ
- 検出可能な放射性物質名 Cs134 と Cs137
- 検出最小限界 3 ベクレル /kg
- 1 検体あたりの測定に要する時間 最大 24 時間

測定依頼について

・測定依頼が多く寄せられていますので、測定日をあらかじめ予約して下さい。測定日をお知らせします。

- ① 測定依頼申込書に記入し、メール添付または FAX で送信して予約をして下さい。
- ② 測定料を口座に振り込んで下さい。入金を確認次第、測定予定日をメールまたは FAX でお知らせします。
- ③ 測定日前日までに検体を事務所に搬入して下さい。
 - ・測定検体は 500ml ～ 700ml 必要です。
 - ・検体の重量・容量については、おたずね下さい。
- ④ 測定終了後、直ちに依頼者に FAX または、メール添付ファイルにて、測定結果をご連絡します。